

2019 年度 開発運輸社旅客部門の運輸安全マネジメントの取り組み

- ① 毎年度下記の具体的な取り組み方策を定めたら社内及び営業所内へ提示すると共に反省事項や改善方法については、後日、改善措置等必要な方策を立てたときに掲示し直します。

・わが社の事故防止のための安全方針

1. 安全最優先の厳守
2. 労務管理の徹底
3. 飲酒運転撲滅

・社内への周知方

「安全・衛生管理方針」を全員に説明及び社内に掲示する

・安全方針に基づく目標

- ・人身事故・重大事故ゼロ件
- ・健康棋院による事故 ゼロ件
- ・アルコール検知反応 ゼロ件

・目標達成のための計画

- ・デジタルタコグラフによる指導
- ・健康診断結果による指導
- ・アルコールチェッカーによる確認

・わが社における安全に関する情報交換方法

- ・交通・安全・衛生に関する情報を提供し、他事例等を予防保全に役立てる
- ・毎月の全体安全朝礼にて、情報交換を行い意見・気付きを吸い上げる

・わが社の安全に関する反省事項

- ・業務の都合などで全体朝礼に参加できなかった従業員に対してのフォローが足りなかった。

・反省事項に対する改善方法

- ・今年度からは朝礼に参加できなかった従業員に対し情報を提供するとともに、意見・気付きをもらう。

- ② 毎年度下記の取り組み状況を把握して社内及び営業所内へ提示します。なお、安全方針、安全目標、安全目標達成状況、自動車事故報告規則で定める事故に関する統計は公表しなければなりません。

・わが社の安全に関する目標達成状況

2018 年度安全目標 ・事故・違反 : ゼロ → 結果 ゼロ 目標達成
・苦情 : ゼロ → 結果 ゼロ 目標達成

・わが社の事故に関する情報

わが社は、自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故は発生していません。

自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故 2018 年度 ゼロ

注) 輸送の安全に係る行政処分を受けた場合には法令に基づき遅滞なく警告書等(写)、改善報告書を社内及び営業所等に掲示等により公表すること。

日付: 2019 年 4 月 1 日

会社名 開発運輸株式会社

代表者 代表取締役 岡田 真一